

## 東京労働局公共調達監視委員会議事概要について

令和5年度第1回東京労働局公共調達監視委員会が、令和5年6月27日に九段第3合同庁舎において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

### 令和5年度第1回 東京労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	令和5年6月27日（火） 九段第3合同庁舎 11階 第3-1会議室	
委員（敬称略）	委員長 鈴木 祐治 弁護士	
	委員 飯島 研太郎 税理士	
審議対象期間	令和4年12月～令和5年3月	
抽出案件	20件	
審議案件	20件	
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問	回 答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回 答
-------	-----

冒頭、事務局から、令和5年度第1回東京労働局公共調達審査会の審議結果について報告を行った。

#### 【審議案件1】

大森公共職業安定所外1施設 空調改修工事

（契約概要）

大森公共職業安定所3階および上野公共職業安定所2階の空調について、経年劣化により機器が停止したため設備一式を更新するもの。

人工の費用について、確認した金額は一般的な費用か。	一般的である。なお、今回、空調工及び内装工と2名分の費用がかかるところ、1名で対応可能ということから、費用を抑えられている。
工事内容により人工の費用が違うのか。	職種ごとに単価は変わってくる。（公共工事設計労務単価）
工事をする人工が足りないといわれているが、人工の費用は上がってきているか。	業種によるが、やや上がってきている。
積算の段階では、空調工、内装工と別々で考えていたところ、1人工で対応できるとの契約となったが、工期に影響はあったか。	影響はなかった。

【審議案件2】

小田急第一生命ビル 東京労働局 助成金センター 原状回復工事(3階・5階)

(契約概要)

東京労働局助成金センターの移転に伴い、賃貸借フロアの内装・電気系統・空調設備等に係る原状回復を行うもの。賃貸借フロアについては、原状回復をした上でビル所有者に返却する必要があるため。

随意契約の場合でも、一般競争入札の場合と同様に予定価格の算出をしているのか。	予定価格を積算のうえ、個々の項目毎の見積内容に大きな差がないか比較し、全体の金額が予定価格を超えていないことを確認している。
--	--

【審議案件6】

令和5年1月～3月における雇用調整助成金等のデータ入力業務に係る労働者派遣業務(単価契約)

(契約概要)

新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金の特例の申請に対処するため、令和4年12月まで厚生労働省の契約により、派遣労働者を活用し業務を行っていたが、申請件数は依然として高止まりとなっており、令和5年1月以降、派遣労働者の活用ができなくなってしまうと業務の停滞を招く恐れがあるため。

1日当たりの派遣人数は。	30人。
予定価格より大きく落札額が下がっているが、派遣される人の単価は予定価格とどのくらい違いがあったか。	インターネットに公開されている複数の業者の情報をもとに、一人当たりの単価を算出したが、約500円の違いがあった。
12月までの業者と違う業者が落札したのか。	違う業者が落札をした。
違う業者が落札したことにより業務への影響はあったか。	新たに業務を覚えていただくまでは、多少影響があったかとは思いますが、単純作業であり、そこまでの影響はなかったと思われる。
令和5年4月以降も、引き続き同契約は行われたのか。	行われていない。

【審議案件7】

令和4年度次期厚生労働省LANシステム導入に伴う局内各課及び各労働基準監督署(支署)で使用するトナーカートリッジ等の購入

(契約概要)

令和4年12月に、次期厚生労働省LANシステムが導入になるため、局内各課及び各労働基準監督署(支署)で使用する当該システム用のトナーカートリッジ等を購入するもの。

トナーの購入先が、使用機器の子会社と思うが、他にもこのトナーを扱っている業者はあるのか。	新しい機器であったため、取り扱い業者が少なく、取り扱いがあっても納期までに時間がかかるとのことであった。
今後も調達が必要かと思うが、他の業者の参加は見込めるか。	今年度も同様の契約があったが、納期までの期間を長く設定し幅広く周知することで、複数社の参加があった。

【審議案件8】

ハローワーク助成金事務センター新宿分室のフロア移転に伴う什器類等の移設

(契約概要)

小田急第一生命ビルの一部フロアの賃貸借可能期間が、令和5年3月31日及び令和5年5月31日までとなっていることから、11階・22階フロアの部屋を借り受け、什器類を移設する必要があるため。

2番札以下の状況は。	2番札〇〇〇円、3番札〇〇〇円、4番札〇〇〇円、6番札以降が予定価格を超える応札となっている。
作業の期間はどのくらいか。	2週に渡る土・日の計4日間の作業。
契約金額が下がった要因は人工の数によるものか。	土・日の作業のため単価の割増しを想定して算出をしていたが、実際は割増しはなく、想定より低い価格となった。
賃金が低すぎて、違法であることはないか。	ない。

【審議案件11】

東京労働局における防犯用品の購入

(契約概要)

近年、窓口対応時に職員が暴力行為の被害を受ける事案が多発しており、防犯上の更なる強化が必要と認められることから、窓口業務を行う局内各施設へさすまたを購入し、配備するもの。

提示した参考品と業者から申請のあった同等品を比較すると、業者から申請のあった商品の価格が安いのが、参考品としては上がらなかったのか。	予定価格を算出する際には、参考品としてあがっていなかった。
実際に落札された際の単価はどのくらいか。	約6,000円であった。

【審議案件13】

東京労働局需給調整事業部ほか11拠点で使用するPC等の購入

(契約概要)

東京労働局需給調整事業部ほか11拠点で使用するPC23台、ヘッドセット21個等の購入。  
需給調整事業部においては、事業所に訪問して聴取書を作成するためにPCを2台購入するもの。その他の部署においては、オンラインでの職業相談を拡充するために購入するもの。

14者配布、2者入札となっているが参加しなかった業者の理由は聞いているか。	その他の案件があることや、半導体不足の影響により、納期までに間に合わない可能性があるとの声があった。
パソコンは最新機種なのか。	一時的な使用ではなく、できるだけ長期間の使用を見込んでいるため最新機種の購入を行っている。

<b>【審議案件14】</b>	
墨田公共職業安定所ほか1拠点で使用する郵便料金計器等の購入	
(契約概要)	
墨田所及び青梅所で使用している郵便料金計器は耐用年数の5年を経過し、さらに基盤バッテリーが切れる旨のメッセージが表示されており、基盤バッテリーが切れる前に更新する必要があるため。	
再度入札ではあるものの、落札率100%となったが、予定価格はどのように設定したか。	前回の落札者である同社との契約単価をもとに算出をした。
疑念を招かぬよう予定価格の設定について検討を。	物価上昇の状況も踏まえ、予定価格の設定について検討する。
<b>【審議案件16】</b>	
東京労働局需給調整事業部で使用する書類管理システムの購入	
(契約概要)	
新型コロナウイルス感染対策により、昨年度から郵便受理件数が急激に増大し、年間約34,000件を受理している。そのため、郵便物にRFIDタグをつけ、システムを構築することで、郵便物の紛失等による個人情報漏洩を防止できるとともに、事業所からの問い合わせにも速やかに対応できる体制を構築するもの。(パソコン5台、RFID対応ハンディターミナル2台、バーコードスキャナ5台、RFIDタグ40000個等)	
仕様に特殊性があることから入札参加が少なかったのか。	そのようなことはなかった。
<b>【審議案件17】</b>	
東京労働局総務部総務課ほか9拠点で使用するPC等の購入	
(契約概要)	
オンライン説明会・面接会用及び事業場訪問による電子申請利用促進事業のために、東京労働局総務部総務課ほか9拠点で使用するPC13台等を購入するもの。	
半導体不足等の影響から納期が守られなかったことはあるか。	守られなかったことはなかった。
入札辞退の理由から、年度末による調達案件の増加及び半導体不足等により納期に間に合わない状況が窺えるが、納期までの期間を長くするために、入札日をもっと前倒しにはできなかったか。	ここまでの状況は想定できていなかった。また、予算の状況もあり、この時期になってしまった。入札参加者数が増加するよう今年度は、納期までの期間をできるだけ長く確保できるようにしたい。
<b>【審議案件21】</b>	
東京都最低賃金周知用動画の電車内ビジョン(東京メトロ全線)での放映	
(契約概要)	
改正東京都最低賃金の周知及び業務改善助成金制度の利用の促進のため、東京都最低賃金及び支援策周知用の動画を東京メトロ全線の電車内ビジョン(Tokyo Metro Vision)で放映。	
株式会社東京メトロアドエージェンシーは東京メトロの関連会社か。	関連会社である。

関連会社以外がこの入札参加することは可能か。	可能である。広告取扱指定代理店として13社が指定されている。
掲載動画については、別の業者が作成しているのか。	自前で作成している。
予定価格と落札額との差が大きくなっているが、過去の契約内容を参考にして積算を行うことで差が差が少なくなるように思われるがどうか。	今回の予定価格については、インターネットに掲載されている金額をもとに積算したため、今後は、過去の実績を考慮のうえ積算し差が少なくなるように対応したい。
【審議案件22】	
「監督指導業務関係主要通達集 令和4年版」の作成	
(契約概要)	
前回作成から3年が経過し、その間に発出された行政運営にかかる主要通達や、情報漏えい防止に関する通達等を掲載するため、令和4年度版として取りまとめ作成するもの。	
3年ごとに作成しているが、その都度、一般競争入札か。	その都度、一般競争入札を行っている。
契約業者は変わると思うが、その際のデザインの権利は労働局に帰属しているか。	帰属している。
【審議案件25】	
飯田橋公共職業安定所における音声案内付順番表示器の購入	
(契約概要)	
飯田橋所事業所第一部門及び雇用保険適用課において使用しているボイスコールの呼出操作器に不具合が発生し、メーカーに修理を依頼したところ、生産終了している製品のため新規購入の必要があるが、既存の発券機等と互換性がないため一式交換する必要が生じたもの。	
耐用年数は超えていたか。	超えていた。
今回導入となった発券機、発券プリンタ、表示器、呼出操作機等の機器の互換性、汎用性はどうか。	導入機器は、互換性、汎用性が高いため、一部の機器の不具合により、全体を交換するまでにはなりにくい機器と思われる。
【審議案件27】	
東京労働局外国人特別相談・支援室ほか2拠点で使用する物品の購入等	
(契約概要)	
東京労働局外国人特別相談・支援室ほか2拠点で使用する平机、肘付回転椅子等の購入及び設置。非常勤職員の増員等によるレイアウト変更及び八王子署庁舎移転後の各種不具合解消のため備品を購入するもの。	
再度入札の際に1者となった理由は。	初回の入札価格以下の金額での契約は難しいとのことであった。
再度入札の際に予定価格の変更はあったか。	予定価格に変更はない。

【審議案件29】	
飯田橋公共職業安定所外11拠点における備品の購入	
(契約概要)	
各公共職業安定所における待合い椅子及び職員が使用する椅子について耐用年数が大幅に経過したもの、摩耗・汚損により使用に耐えないものを買替えるもの。	
2番札、3番札はいくらであったか。	2番札は〇〇〇円、3番札は〇〇〇円であった。
【審議案件30】	
上野公共職業安定所外6拠点におけるデジタルサイネージ等の購入	
(契約概要)	
新型コロナウイルス感染症の影響等により離職を余儀なくされた方のセーフティネットである求職者支援制度の果たす役割は重要になっており、公的職業訓練の役割はますます高まっている。それにともない、訓練時間や期間の多様化・柔軟化が図られる等、周知する制度内容が多岐に渡り、また、訓練コースも増加している状況であるため、ハローワークを利用する求職者に対して、職業訓練の周知を徹底し、受講への誘導を効果的に図ることを目的とする。	
2番札、3番札はいくらであったか。	2番札は〇〇〇円、3番札は〇〇〇円であった。
【審議案件31】	
大森公共職業安定所ほか10拠点で使用する物品の購入	
(契約概要)	
大森公共職業安定所ほか10拠点で使用する折りたたみテーブル等の各種物品の購入。職員の増員等に伴うレイアウト変更、経年劣化による交換等のため購入するもの。	
3月24日納期でいくつかの案件があるが、入札の日程、納期を見直すことで入札参加が増えると思うが、どうか。	次年度に向けての組織変更や新規業務にともなう購入のため、時期が重なってしまった。入札参加が増えるように、できるだけ時期が重ならないよう日程・納期について検討したい。
入札参加者を増やすため、新規で業者を開拓しているか。	多くの業者が入札に参加いただけるよう、以前、契約実績のある業者やインターネットにより取り扱いのある業者を探し情報提供を行っている。
【審議案件33】	
池袋公共職業安定所で使用する物品の購入	
(契約概要)	
令和5年度に個別支援対象者に対する予約制等、課題解決支援サービスの充実強化及びオンラインサービスの重点化を目的として、池袋公共職業安定所サンシャイン庁舎において試行的に職業相談エリアの見直しを図ることとしており、令和4年度においては、個別支援対象者が落ち着いて職業相談を実施できるような環境整備を行うため。	
納期はいつか。	3月24日であった。

先ほどの案件と同様に、日程・納期について検討を。	入札参加が増えるように、できるだけ時期が重ならないよう日程・納期について検討したい。
設置にあたり工事は必要であったか。	工事は必要はなかった。
<b>【審議案件34】</b>	
飯田橋公共職業安定所外2拠点のレイアウト変更に伴う備品の購入	
(契約概要)	
雇用保険適用関係業務においては、電子申請率が8割を超えるなどハローワークへ来所しての手続きは減少傾向にあり、従来の窓口で対面処理するものから、電話等でのやりとりやデータ入力等の業務へと変わってきている。また、従来の受付と執務作業デスクを兼ねたレイアウトは、受付窓口と事務スペースを分離することで作業スペースを確保することができ、後方での事務処理を集中して行えること、加えて、卓上での書類混在による個人情報漏洩の防止が見込まれることから、当局管内のうち特に規模の大きい飯田橋、品川、池袋の3所でレイアウト変更を実施するにあたり、それに伴う備品を購入するもの。	
特になし	
<b>【審議案件46】</b>	
仮想化基盤サーバの機器更改に伴う仮想化基盤の構築及び仮想サーバの構築・移行	
(契約概要)	
当局の独自システムである文書作成システムは、4つの物理サーバで運用を行っているが、そのうちの1つ、仮想化基盤サーバが耐用年数を経過するため、新規に購入した。本件は、当該新規サーバへのデータ移行を行うもの。	
サーバの耐用年数はどのくらいか。	5年となっている。
4つのサーバがあるとのことだが、1年ないし2年で順次交換が行われているのか。また、随意契約か。	順次交換を行っており、随意契約で行っている。